

定点調査も行っているが、一般病院で70施設と少ない。その上、定点と非定点では、結果も異なる。

たとえば、一般病院(医療法人)の医業収支差は非定点では増益(+71.5%)であるが、定点では減益(▲5.7%)である。

一般病院 1施設当たり医業収支差(非定点10~12頁、定点118~120頁) 金額単位:千円

		非定点			定点				
		H17.6	H19.6	伸び率	施設数	H17.6	H19.6	伸び率	
法人・ その他	医療法人	1,801	3,089	71.5%	41	1,319	1,244	-5.7%	★
	国立	2,547	1,552	-39.1%	4	11,217	12,936	15.3%	
	公立	-41,665	-71,662	—	12	-49,881	-78,667	—	
	公的	5,742	-23,209	—	2	-6,469	-13,293	—	
	社会保険関係法人	21,662	-8,416	—	0	—	—	—	
	その他	-7,812	-5,555	—	5	-25,051	-24,677	—	
	法人その他全体	-7,032	-13,996	—	64	-9,965	-9,965	—	
個人	5,294	4,265	-19.4%	6	10,931	8,132	-25.6%		
一般病院全体		-6,171	-13,158	—	70	-8,175	-13,463	—	

\*前回、今回のどちらかが赤字の時には伸び率を計算しない